

<担い手への農地集積等を実施している事例>

○風の香と土の温もり星降る豊かな郷を目指して

1. 集落協定の概要

市町村・協定名	<small>ひがしひろしましふくとみちょうしもたけにごうたに</small> 広島県東広島市福富町下竹仁郷谷			
協定面積 32Ha	田 (100%)	畑	草地	採草放牧地
	水稲・キャベツ・かぼちゃ			
交付金額 559万円	個人配分			0%
	共同取組活動 (100%)	農業生産活動等の体制整備に向けた活動		38%
		鳥獣害防止対策及び水路、農道等の維持・管理		45%
		多面的機能		17%
協定参加者	農業者 42人, 農事組合法人 (44戸)			

2. 取組に至る経緯

後継者不足が進む中で、農地の維持保全が継続できるかどうか懸念されていたが、農作業の共同化を図り、集落活動の復活や集落の連携を強化するきっかけになると思い、協定を締結した。また、水土景観の維持が図りやすくなることも目的と考えた。

3. 取組の内容

- (1) 法面の草刈り作業の軽減と法面を利用した景観美化にシバザクラの植栽を河川・農道沿いに進めており、現在までに7,000㎡ほど実施している。
- (2) 平成19年11月に集落の全農家を構成員とした集落法人(農)竹仁の郷を設立し、法人経営により、営農計画を基にした作業の機械省力化を図るほか、キャベツやかぼちゃなど園芸作物を導入し、経営の高度化による所得の向上に努めている。このことにより、集落営農に新規就農者等が参加しやすい地域環境を構築する。
- (3) 集落北部を中心にいのしし・鹿被害防止として、電気牧柵・防護網の設置を2,500メートルほど実施している。



シバザクラの植栽



キャベツの収穫

[集落の将来像]

水路等を整備することにより、水源確保等を含め農業環境を整備推進し、また交付金を活用して法面にシバザクラを植栽し、法面草刈作業の軽減と法面を利用した景観美化に取り組む。

[将来像を実現するための活動目標]

農業生産活動等

農地の耕作・管理(田 32ha)

耕作は法人対応
畦畔管理は個別対応

水路・農道の管理

・水路 2 km, 年 2 回
清掃, 草刈
・道路 2.1 km, 年 2 回草刈

共同取組活動

農地法面の定期的な管理

(年 2 回及び随時)

共同取組活動

多面的機能増進活動

景観作物作付け
(景観作物としてコスモスを約 4ha 作付けた。)
シバザクラを河川・農道を中心に 7,000 m²植栽し、
H21 年度以降も 2,500 m²以上を植栽する予定

共同取組活動

農業生産活動の体制整備

担い手への集積化
協定農地 32ha のうち 30ha
(93%) が法人へ集積されている

共同取組活動

加算措置としての取組等

規模拡大加算
協定農地の約 93%が法人へ
利用権設定されている。

共同取組活動

法人設立加算
(H19 年 11 月に法人を設立。)

共同取組活動

4. 取組による変化と今後の課題等

- ・共同取組活動によって集落の協定者全員が皆の力で集落を維持保全しようと言う機運が高まり、100 パーセントの法人参加に繋がった。
- ・今後、さらに共同取組活動を進めることによって法面草刈作業の軽減を図り、景観美化を推進するとともに後継者が定住し、将来に向けて集落が維持保全できると考える。

[平成 20 年度までの主な成果]

○特定農業法人設立 (平成 19 年 11 月設立)

(法人経営により園芸作物を導入 キャベツ 当初 0 ha, 実績(19 年) 1.5ha , かぼちゃ 当初 0 ha, 実績(19 年) 0.7ha)

○特定農業法人による担い手への農地の集積化 (当初 0ha、目標 6.5ha、H19 実績 30.9ha)

○鳥獣害防止対策 (当初 0ha、目標 3km、H19 実績 0.5km)